



## 賑やかさ復活へ 新時代を共に歩む

昨年7月の花巻市議会議員選挙で初当選し、9カ月となりました。最初の9月定例会では議会の決まり事が分からず、何をどうしたらよいか、どこで質問したらよいかわからず戸惑っていました。特にも、指定された議員の一般質問の際に、市当局の答弁へ質問をしまいそうになりました。

少子化と人口減少により、集落が維持できなくなっているこの現状を何とか食い止めたいと思ひ市議会議員となりました。

しかし、すごく難しい問題です。農林業、商業、工業、観光業の発展のためには経営者が儲かる必要があります。儲からないと後継者が地元に残らなくなります。後継者がいないとますます人口が減少し、子どもも減少する悪循環になってしまいます。

花巻市もこの悪循環を何とか食い止めようといろいろな手立てをしていますが、改善には至っていません。

小中学校の再編、消防団の再編が話題となっていますが、少子化、人口減少がすべての原因と思っています。

## 地域のつながり

これまで各種のイベント、行事に参加して地域のつながりを感じることがあります。

お祭り、文化芸術発表会、収穫祭、歳祝い等各地域集落でいろいろな催しが開催されています。その運営も地域集落の人たちが、ボランティアで何年も継続して行われています。

石鳥谷町八日市の「つるし雛」は、当初は地元の数人で始めた行事でしたが、今では規模が大きくなり、市外からも見学に来るほどのイベントとなりました。

伝統芸能や古くからの行事を継続させるために、地元の人たちが協力し合い行っています。大都市にはない良い伝統と思っています。

これからも地域の人たちが協力し合い、集落を維持してほしいと思っています。

(広報広聴特別委員会委員 佐藤現)



石鳥谷町八日市のつるし雛

# 副市長に 藤原忠雅氏、長井謙氏を選任



長井 謙 副市長



藤原忠雅 副市長

平成31年花巻市議会第1回定例会は、2月28日から3月19日までの日程で開かれました。  
初日の本会議では、市長施政方針演述や教育長演述のほか、提出議案について説明がなされたほか、市長による行政報告も行われました。  
またこの日は、議案第1号副市長の選任に関し同意を求めることについて提案があり、全会一致で藤原忠雅氏(62)に同意しました。

3月4日から6日までは、一般質問に12人が登壇し、市政について質問したほか、3月7日には議案審議が行われました。  
また、定例会最終日には、2人目の副市長として長井謙氏(30)を選任する議案の追加提案があり、全会一致で同意しました。  
平成31年度一般会計や特別会計予算、副市長の選任や過疎地域自立促進計画の変更・市内3辺地にかかるとる整備計画、火災予防条例の一部改正、教育委員の任命同意などについて審議し、いずれも原案のとおり可決しました。  
提出された議案の主な可決議案や質疑は、下記のとおりです。

## ○花巻市副市長の選任

**同意**

要旨… 藤原忠雅氏、長井謙氏の選任に関し同意を求めるもの

## ○花巻市過疎地域自立促進計画の変更

**可決**

要旨… 花巻市過疎地域自立促進計画の変更について、議決を求めるもの

### 質 疑

- 質問… 東和町の有線放送設備を現状の機器を整備するのではなく、高度な情報通信網の整備を考えては？
- 答弁… 光通信回線の普及が望ましいが、加入世帯が少ないことから敷設は難しい。市が光回線を設ける費用と、現在の有線放送設備を更新する費用が大きく開きがある。有線放送が活用されている事情も考慮し、設備更新とした。